

令和元年
9月8日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238



無所属
立憲民主党推薦 県議会議員候補者

高橋たじま

ACTION! 県民目線の政治!

現在の岩手県の人口約二二〇万人。二〇四〇年には九〇万人にまで減少するといわれています。その差三〇万人。人口減少は、地域の活力を失わせ、岩手県の存続が危惧される切迫した現実です。日本人一人当たりの年間消費額は、百二十一万円です。もし岩手県から十人減ると千二百十万円、二人減ると百二十一億円の年間消費額が消えることになります。

もし三〇万人の人口が減ってしまうと三千六百三十億円の年間消費額が無くなってしまう。人口減少を引き起こす様々な課題に対し私も県議会議員として三期にわたるようなように是正していけばよいのかを考え取り組んできたところであります。引き続き主に左記の政策で取り組んで参ります。

ACTION! 岩手独自の魅力による観光立県の推進

日本人宿泊旅行一人一回あたり消費額4万7千円なので、26人の観光客を呼び込めば、一人当たりの年間消費額を賄うことができます。同じように外国人観光客一人一回あたり消費額は11万2千円なので、11人で賄うことができます。定住人口の減少を交流人口の増加によって緩和することができるのです。昨年は訪日外国人観光客数が史上初の3000万人を超えた節目の年でありました。岩手県においても外国人観光客が増大していくことが予想されます。多様化する宿泊ニーズへの対応も必要です。外国人観光客の取込強化のためには、多言語化や、外国人旅行者に対応可能なクレジットカード決済端末導入、WiFiの設置、外国人の体格に見合った、ドア天井の高さ改修などの対応を進めていきます。

ACTION! 子どもを産み育てられる環境づくり・出産・育児支援

観光振興やスポーツツーリズムの推進で交流人口の増大、地域活性化を図ることで莫大な経済効果が期待され、かつ人口減少を緩和させますが、解決策ではありません。解決するには子どもを増やす以外にないのです。合計特殊出生率は、平成27年度岩手県は1.50でしたが平成28年度は1.45と減少しています。人口が増加も減少もしない均衡した状態となる人口置換水準は2.07ですので、まだまだ低い状況にあります。緩和策と同時に、結婚支援対策の充実、乳幼児等医療費助成の一律化、子ども子育て支援制度、子育てしやすい労働環境の整備に力をいれていく必要があります。今後の高齢化社会を支えていく、若い世代が安心して子育てができる環境の整備促進支援制度の確立に努めます。

ACTION! スポーツツーリズム

スポーツの持つ多様な価値を積極的に意識して、交流人口の増大や地域活性化を図ります。プロスポーツ観戦等の「見るスポーツ」：地域のトップアスリートやチームを県民へ企業・行政で支えることで交流人口の拡大を目指します。登山・トレッキング・ウォーキング等の「するスポーツ」：地域の自然環境や気候条件を生かしてアウトドアスポーツの活動の場を提供することで誘客を促進します。合宿等の誘致等「支えるスポーツ」：スポーツキャンプ合宿の場を提供することで宿泊などの経済効果の拡大を図ります。

ACTION! 持続可能な農業の確立

需要を考慮せずに生産した物を出荷するだけでは市場評価には繋がりません。また価格の向上も見込めません。農産物の価格水準については、実需者が求める数量品質・時期に即した生産出荷を行えば「コストに見合った適正な市場評価」が期待されると考えます。消費者が求める需要を的確に把握し、需要を起点とした生産（数量品質・時期の確保）適正な市場評価を受けられる農業の確立に努めます。

●生年月日 昭和50年8月30日 岩手県盛岡市生まれ ●経歴 盛岡市立磐井小学校／盛岡市立磐井中学校／盛岡市立高等学校（硬式野球部）／東洋大学法学部法律学科／平成11年4月(株)ジャストミートコーポレーション／平成13年5月 高清建設(株)入社／平成20年2月 衆議院議員 階 猛 秘書／平成22年7月 県議会議員選挙盛岡選挙区補欠選挙 初当選／平成23年9月 県議会議員選挙盛岡選挙区 当選(2期目)／平成27年9月 県議会議員選挙盛岡選挙区 当選(3期目)
●家族 妻・一男・一女(子育て奮闘中!!)

千葉じゅんこ プロフィール

生年月日：昭和53年7月24日(41歳)
住所：岩手県盛岡市三本柳(盛岡在住19年)
中2、小3、小1の子育て真っ最中!

■略歴

昭和53年 岩手県西磐井郡平泉町生まれ
平成 9年 岩手県立一関第一高校卒業
平成13年

慶應義塾大学法学部政治学科卒業
岩手めんこいテレビ入社(在職14年)
・報道部 県政担当記者兼アナウンサー
・mitスーパーニュースキャスター
・情報番組「はちきゅん」司会 等

平成27年

フリーアナウンサーに
9月 岩手県議会議員選挙初当選

■役職等

・学校法人ひまわり学園都南幼稚園 元PTA会長
・岩手きもの学院 三級助教授
・富士大学 客員准教授
女性のキャリア教育担当

岩手の未来をあきらめない!!

ちばじゅんの政策

女性の県内就職率向上・定着

若い世代や女性の正規雇用を増やし、子どもを本当に産み育てていける環境を作ります。

次世代が安心して暮らせる財政の構築

人口減少の中でも安定的な財政システムをつくり、将来にむかって投資できる知恵をします。

花巻一羽田便就航

ILC、八幡平のインターナショナルスクールを見越し、観光・ビジネスにおける来県人口を増やし、経済を活性化します。

県産農林水産物の販路拡大

銀河のしずくの全国的な販売戦略をはじめ、農林水産物の付加価値を高めた販路拡大を通し、所得向上につなげます。

子育ての思い

いま岩手が抱える大きな問題は少子化です。子育て環境を整える必要があるのは現役世代のためだけではなく、将来この地域に住んでくれる皆さんの子孫のための20年先を見た地域づくりを考えるためです。千葉じゅんこは、政策を実現するための財源を安定させ、稼げる岩手を作りたいと思っています。子どもたちの未来のため、岩手の未来のために今よりいい社会を一緒に目指して下さるよう、ご支援をお願いいたします。



いわて県民クラブ
千葉 ちば じゅんこ
41歳

投票日は、9月8日(日)です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、入場券・市町村広報などで確認されるか、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

投票日に予定のある方は、期日前投票制度を活用しましょう。

令和元年
9月8日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

米内紘正プロフィール

昭和62年 5月14日生まれ、盛岡市東松園在住、独身
平成18年 3月 私立開成高等学校卒業
平成23年 3月 東京大学農学部卒業
平成23年 4月 日本調剤株式会社入社
平成28年 5月 衆議院議員鳩山邦夫 秘書
平成28年10月 衆議院議員鳩山二郎 秘書
平成30年10月 自由民主党岩手県支部連合会青年局長に就任
中学、高校、大学はバレーボール部に所属
(中学、高校時代は主将を務めました)

曾祖父は 米内光政元首相

岩手県盛岡市出身。海軍大将。
連合艦隊司令長官・海軍大臣を歴任後、1940年、
第37代内閣総理大臣に就任。日独伊三国同盟締
結に抵抗して太平洋戦争開戦に反対したが、陸
軍と対立し辞職に追い込まれた。のち海軍大臣
をつとめ、終戦処理にあたった。

●詳しくはホームページをご覧ください。
<https://yonai.info/>



岩手を未来へつなぐ

— 日本をリードする岩手へ —

曾祖父、米内光政が生まれ育った岩手。
先祖が愛したこの岩手を元気なまま、
子々孫々までつないでいきたい。

「山は樹を以て茂り国は人を以て盛なり」これは明治維新を担う人材を
育て、新しき日本の夜明けを開いた吉田松陰の言葉です。平成 30 年の岩手県の
人口減少数は約 15,000 人。これは 100 年後も今と同じく岩手県が存在できるよ
うな数値ではありません。吉田松陰が言うように、地域とは人そのものののです。

なにがなんでも人口減少に歯止めをかけなければいけない！
まずは人口の社会減を食い止めなければいけない！



よ
な
い
米内ひろまさ
32歳

自
民
党
公
認

岩手県民がもっと元気に!! もっと幸せに!! なるために
一生懸命働きます。

- 豊かな経験を生かした高齢者の社会参加の促進、医療・福祉の充実、社会的弱者への配慮、
婚姻率の向上などに取り組み、互いに助け合いながら誰
もが元気で幸せを覚える地域をつくります。
- 地域の資源を活用した産業や地元企業の振興、さら
には、誰もが働きやすい労働環境の整備などに取り組み、
経済活動の活発な地域をつくります。
- これらの実効性を高めるため、国・県・市町村・民間
の連携を強化するとともに、専門分野の人材の育成に取
り組みます。

略歴

昭和 23 年盛岡市生まれ、71 歳。
仙北小学校、岩手中高等学校、奥州大学
(現富士大学) 卒業。
平和観光開発(株)、東邦生命保険相互会
社勤務を経て、盛岡市議会議員
5 期。現在、仙北町内会連合会会長、
仙北地区社会教育福祉推進会会長。



中村

は
じ
め



岩手県議会議員の選挙区は次のとおりです。自分の選挙区を確認しましょう。

選挙区名	区域
盛 岡	盛岡市
宮 古	宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、 普代村
大 船 渡	大船渡市
花 巻	花巻市
北 上	北上市、西和賀町
久 慈	久慈市、野田村
遠 野	遠野市
一 関	一関市、平泉町

選挙区名	区域
陸 前 高 田	陸前高田市、住田町
釜 石	釜石市、大槌町
二 戸	二戸市、一戸町
八 幡 平	八幡平市、葛巻町、岩手町
奥 州	奥州市、金ヶ崎町
滝 沢	滝沢市、雫石町
紫 波	紫波町、矢巾町
九 戸	軽米町、九戸村、洋野町

自分の選挙区以外の候補者名を記載した投票は無効となりますので注意してください。

令和元年
9月8日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

もっと岩手を元気にするため

「といたした」の令和時代の政策



無所属

といたした

樋下正信

復興関係

・生活再建や三陸地域振興に取り組みます。

農林水産関係

・効率的圃場拡大による生産性向上に取り組みます。
・農用地の放棄地再生課題に積極的に取り組みます。

保健福祉関係

・特別養護老人ホームの充実を提案します。
・病院に頼らない安心して暮らせる社会を提案します。
・子供たちが、安心して教育が受けられる社会を提案します。
・若い世代が結婚、出産、子育てに希望が持てる岩手に変えていきます。

政策地域関係

・いわて未来づくりやふるさと振興、人口減少問題に取り組みます。
・ILCリニアコライダーの岩手県誘致に積極的に取り組みます。

環境生活関係

・再生可能エネルギーの推進に取り組みます。

文化スポーツ関係

・ラグビーワールドカップ2019釜石市開催の成功に取り組みます。
・2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、岩手を元気にするために積極的に提案します。

県土整備関係

・生活道路、公共下水道等の公共事業の推進に取り組みます。

商工労働観光関係

・歴史伝統を活かした大胆な発想で観光振興に取り組みます。
・国・県指定文化財の保存育成や振興に取り組みます。

といたした正信 プロフィール

●生年月日
昭和30年1月7日
盛岡市上鹿妻生まれ

●家族
妻、長男、次男

●趣味
ウォーキング
モーターサイクル

●経歴
盛岡市立太田小学校卒
盛岡市立大宮中学校卒
専修大学北上高等学校卒
日本大学経済学部経済学科卒
樋下建設株式会社
代表取締役～会長就任
岩手県議会議員(5期目)
現在に至る

岩手の未来は若者が創る！ 県政に新風を！君の勇気の声を力に！

尊敬する政治の師の言葉が
僕の心の基盤になっています。



自民党
公認

高橋
康介

こうすけ

県政に
新風を！

平成生まれの
30歳！



もっと知ろう！
→

地元盛岡生まれ盛岡育ちの30歳、高橋こうすけです！

私は、子育て世代や若年層の声を議会に届け、必ず反映させ県政に新風を送ります！現在の岩手県は、若者の流出が止まりません。こんなに自然豊かで食べ物がおいしくて、おだやかな岩手ですが若者は県外に出てしまいます。様々な理由がありますがよく耳にするのは「こっちの給料では生活していけない」と言います。魅力と経済が一致していないのです。このままでは岩手に未来がありません。私自身、東京の大学から岩手に戻ったとき、自然、食、人柄の素晴らしさを再認識しました。師である自由民主党の石破茂先生に『地方は君たち若者が創っていくんだ』と言われたときに、私の使命は岩手のために働くことだと決意しました。長いものに巻かれることなく、知事や委員会にハッキリと提言をし、理念にとらわれず、岩手のために情熱と真心で邁進をする事をみなさまに誓います。どうか高橋こうすけに力を貸してください！

●こうすけ経歴

盛岡市立仁王小学校卒業
盛岡市立下小路中学校卒業
岩手高等学校卒業
日本大学 生物資源科学部卒業
高橋ひなこ 秘書 / 石破茂 秘書
現在 自民党岩手県連青年局次長

- 1 岩手の食で日本を変える「農は国の基」
- 2 若者のリターン&定住
若者と高齢者との活躍の場
新しいふるさと岩手を創造
- 3 社会福祉の世界に新しい風を
- 4 ひとりひとりの個性を生かす！
確実な子育て支援の岩手に
- 5 遊びのある、楽しく美しい観光いわて
映画・音楽・アニメーション
ワクワクする Iwate 文化アピールを

～9月8日（日）に予定のある方へ～

期日前投票制度を活用しましょう！

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
- 期日前投票は、投票日の前日の9月7日（土）までできます。
- 期日前投票は、名簿登録地の市町村の期日前投票所で行うことができます。
(各市町村の期日前投票所の一覧を、岩手県知事選挙の選挙公報にも掲載しています。各期日前投票所の開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば投票できます。ハンコは必要ありません。

令和元年
9月8日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

軽石義則プロフィール

生年月日／昭和35年8月27日
現 職／岩手県議会議員

議会役職

・総務委員会 委員長
・議会運営委員会 委員
・岩手県社会福祉審議会 委員
・産業振興・働き方改革調査特別委員会 委員
・議会改革推進会議 構成員
・東日本大震災津波復興特別委員会 委員

対外役職

・岩手県ラグビーフットボール協会 顧問
・岩手県障がい者フライングディスク協会 会長
・リトルリーグ岩手県協会 会長
・盛岡市ラグビーフットボール協会 副会長

経 歴

・昭和54年3月 岩手県立黒沢尻工業高等学校卒業
(ラグビー部所属)
・昭和54年 4月 東北電力株式会社入社
・平成15年10月 岩手県電力総連 会長
・平成16年11月 岩手友愛会 会長
・平成19年10月 連合岩手 会長代行
・平成23年 9月 岩手県議会議員初当選
・平成27年 9月 岩手県議会議員二期目

夢を希望に一步一步着実に前進

軽石よしのり7つの政策

東日本大震災津波からの実感できる復興の仕上げと人口減少・少子対策の着実な推進を基本として「ふるさと岩手」を次世代へつなげていくため、仕事やくらしの現場力を県政へ発信する取り組みを継続していきます。

1. 東日本大震災津波から復興
2. 人口減少・少子対策の実践
3. 雇用の確保と格差是正
4. ノーマライゼーションの精神で福祉と医療の充実
5. 青少年の健全育成とスポーツ振興
6. 産業復興と中小企業・小規模事業者の支援の充実
7. 中枢中核市としての県都「盛岡」の機能強化

【公式HP】
<https://www.karunet.jp/>



【facebook ページ】
@Yoshinori Karuishi



【Twitter】
@Karuishi_Y



軽石よしのり 3つの誓い

- ◆安心 して暮らせる社会づくり
- ◆安全 で明るい社会づくり
- ◆安定 した均衡ある社会づくり

「友愛」の精神に基づき、「信義」を大切にし、安心・安全・安定の3つの安らぎの実現をめざします。

現場力の発信



国民民主党公認
かるいし 義 則
軽石よしのり

アナウンサー歴42年

マイクに心をこめて伝え続けたニュースと天気予報。

皆様の思いを私の声と言葉で県政に届けます

拝 啓

暑さが続きます。お元気ですか？

見たこともない入道雲、記憶にない熱風。

岩手の空は、年毎に別人になっていくようです。

空の行方を思い通りに変えることはできません。でも、この地上の、岩手の空気は変えられるかもしれません。

新鮮な風。心の底から安らげる風。

希望の風を呼ぶのは私たちです。

祈りはひとつ。明日の岩手を晴れ晴れと。



上原 康 樹

青空を呼ぶ
約 束

環 境

素晴らしい岩手の自然。
その水や土、海や森を
守ります。

教 育

自分の思いや考えを
真っすぐ伝えられる
子供を育てます。

文 化

伝統の継承とともに、
新たな分野・才能に
光を当てます。



うえ はら
上原やすき

○ **知事選挙** は、**白色** の投票用紙です。

（期日前投票又は不在者投票の場合は、候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。）

（当日（9月8日）投票の場合は、候補者一人の氏名の上の欄に、**○をはっきり書きましょう**。）

○ **県議会議員選挙** は、**うすい黄色** の
投票用紙です。

（候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。）

令和元年
9月8日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

皆様の声をチカラに！夢をカタチに！

誰よりも働きます！

公明・小林の実績

- 境田川原踏切の拡幅を実現
- 雨雲高性能レーダーの設置
- 盛岡西バイパス、矢巾スマートIC、滝沢中央スマートICの推進
- 県立中央病院のドクターヘリポート推進
- 幼児教育の無償化
- 全公立学校にエアコン設置
- 小学6年生までの入院費助成

— KOMEITO —

公明党

◇◇◇ 経歴 ◇◇◇

昭和52年、盛岡市生まれ。岩手高、創価大卒。会社員、家業を経て、平成27年盛岡市議初当選。党県青年局長、盛岡中央支部長。趣味は読書、音楽鑑賞。妻と2人暮らし。41歳。

●●●●●

医療・福祉対策の推進

●●●●●

農林水産業の振興

●●●●●

東日本大震災からの復興

●●●●●

防災・減災・国土強靱化の推進

●●●●●

少子高齢化対策の推進

あす
未来を拓く力！
小林はお約束します！

小林 公明

こばやし 公明党

まさのぶ

プロフィール

昭和53年1月24日 盛岡市(旧都南村)生まれ
家族：夫、息子(1歳)
特技：わんこそば(最高130杯)
趣味：登山、トレイルランニング、ウェスタン乗馬
座右の銘：敬天愛人
津志田保育園卒業、津志田小学校卒業、
見前中学校卒業、
盛岡白百合学園高校卒業(1年間米国留学)、
上智大学外国語学部ドイツ語学科卒業

— 職 歴 —

都内アパレル企業勤務
青年海外協力隊として南米ボリビアへ(村役場勤務)
岩手県男女共同参画センター勤務
2010年7月補欠選挙初当選
2011年9月2期目再選
2015年9月3期目再選

岩手県議会
初の任期中の
妊娠出産を経験

岩手の未来を私たちの手で！

子どもから高齢者まで地域みんなで支え合う岩手

① 子どもの未来を
生み育てやすい
環境づくり

② 農林業と
地産地消の振興・
雇用の拡大

③ 子ども達や若者に
郷土愛を育む
教育の振興

④ スポーツや
運動を通じた
地域振興

⑤ 人にやさしい
まちづくり・
健康づくり

昨年出産を経て母になりました。3期9年間の経験と実績に
加えさらに広い視野で皆さんに寄り添った政策の実現に取り組めます。

HP <http://keiko-yoshida.net/>

田吉 けい子

無所属

41歳

～最近、県内で引越しをされた方へ～

最近、岩手県内の市町村間で引越し等により住所を異動した方については、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。

○ 該当する方
令和元年6月2日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動された方
ただし、転出先(今の住所地)が山田町の場合は6月3日以降に住所を異動された方が対象となります。

○ 投票方法(次の3つのいずれかの方法となります。)

方法	投票できる日	投票場所
① 前の住所地(直近で3ヶ月以上住所を有していた市町村)で投票	投票日当日	前の住所地の投票所
② 前の住所地で期日前投票	投票日の前日まで	前の住所地の期日前投票所
③ 今の住所地で不在者投票	投票日の前日まで	今の住所地の不在者投票記載場所

※不在者投票をする場合、前の住所地の市町村の選挙管理委員会に、あらかじめ投票用紙等を請求する必要があります。

○ 投票の際には、各市町村の役場等で発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」(無料)の交付を受けるか、投票所又は不在者投票の投票用紙の請求の際に、引き続き県内に住所を有することの確認を求める必要があります。

○ 詳しくは、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。)(この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)

令和元年
9月8日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

復興に最後まで全力!高すぎる国保税は引き下げを 子どもの医療費を中学生まで窓口無料に

県政をさらに前に進めるために全力で頑張ります

～現知事との政策協定の要旨～

- ◇被災者の医療費・介護利用料の免除を来年も継続実施、こころのケアの継続強化を
- ◇子どもの医療費助成は中学生まで窓口無料化を早期に実現します
- ◇高すぎる国保税を協会けんぽ並に引き下げ、子どもの均等割の免除・軽減の取り組みを県内市町村に広げます
- ◇県立病院の医師、看護師の増員に取り組み、安心できる地域医療の拡充を
- ◇高卒・大卒等の県内就職率を抜本的に引き上げる総合的な取り組みの強化を
- ◇農林水産業を地域経済の基幹産業に。種子条例の早期制定をめざします
- ◇テスト漬けの競争主義的教育を見直し、一人一人にゆきとどいた教育を進めます
- ◇いじめから子どもの命を守る取り組み、教職員によるパワハラ・体罰・暴言等の人権侵害を許さない取り組みを徹底します

略歴

●1951年母の実家盛岡市住吉町生まれ ●大船渡高校、岩手大学工学部卒 ●県議6期、党県副委員長
●県原水協代表理事、復興県民会議常任世話人、盛岡山車推進会顧問 ●趣味は卓球(インターハイ出場)

消費税10%増税中止
安倍9条改憲許さず

現知事との政策協定にもとづき、県民・被災者の立場に立った県政をさらに前に進めるために全力で頑張ります。市民と野党の共闘を前進させるためにブレずに取り組みます。みなさんのご支援を心から願います。



日本共産党

青藤 信

あおとう しん

3つの重点政策

① 災害に強い地域づくり

過去の教訓を踏まえた防災対策と災害関連情報の充実強化に取り組みます。

- 治水安全度の向上 ●地震に強い社会資本の整備と維持管理
- 市町、関係団体、地域住民との連携による防災対応 ●水位周知河川の指定
- 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域の周知と指定

② 保健・医療・福祉の充実

医療提供施設や社会福祉施設などについて、機能の充実を図り、保健活動やこころのケア、保護を必要とする子どもの養育支援を充実させます。

③ いわて県民計画の推進

幸福いわての実現

県民一人ひとりがお互いに支えながら幸福を追求していくことができる地域社会を実現し、社会的包摂(ソーシャル・インクルージョン)に取り組み、社会的に弱い立場にある方々が孤立する事がないようにします。

- ILCプロジェクト ●小集落実現プロジェクト
- 農林水産業高度化プロジェクト ●学びの改革プロジェクト

「初志、貫きます。」
多くのご支援を賜り、1期目の県政へ送り出して頂いてから、もうすぐ4年になろうとしております。政治の道を歩み始め、地域の暮らしや仕事を第一とする政治を推進してまいりました。答えは現場にある。その思いで盛岡市内をまわり、多くの課題に取り組んで参りました。
東日本大震災津波からの復興、台風10号の復旧、復興に力を注ぐ事はもちろんの事、震災の風化を防ぎ、人口減少、高齢化対策、医療・介護福祉の充実、障がい者支援など環境を整える事、地域振興に力を注ぎ、1次産業、中小企業振興そして防災士を生かし、減災に努めて県民の皆さん全ての人達を幸福にできる次期総合計画2019～2028年度の推進に取り組む決意であります。草の根のチカラを繋ぎ、「希望郷いわて」を拓くために、心に働いてまいります。宜しくお願い致します。

繋ぐ草の根のチカラ

拓く希望郷いわて



国民民主党公認 県議会議員候補者

阿部 もりしげ

■生年月日
昭和33(1958)年1月20日 61歳
盛岡市高松4丁目在住※藤沢町(現一関市藤沢町)生まれ
■経歴
昭和51年3月 岩手県立藤沢高等学校卒
昭和55年3月 千葉商科大学商経学部卒

昭和55年から盛岡市内の民間会社勤務を経て平成10年より達増拓也衆議院議員秘書
平成19年より階猛衆議院議員秘書
平成24年より生活の党岩手県連1区対策室長
平成27年9月 岩手県議会議員初当選
平成28年10月より自由党岩手県連広報委員長

■議会活動
平成27年～29年 環境福祉常任委員会・ふるさと創生、人口減少調査特別委員会
平成30年～ 県土整備常任委員会副委員長、防災・減災対策特別委員会
■資格等／平成31年1月 防災士(日本防災士機構)
■趣味／ドライブ ■家族／妻・長男・二男・三男 ■尊敬する人／達増拓也知事

～9月8日(日)に予定のある方へ～

期日前投票制度を活用しましょう!

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
- 期日前投票は、投票日の前日の9月7日(土)までできます。
- 期日前投票は、名簿登録地の市町村の期日前投票所で行うことができます。
(各市町村の期日前投票所の一覧を、岩手県知事選挙の選挙公報にも掲載しています。各期日前投票所の開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば投票できます。ハンコは必要ありません。

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。)(この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)

令和元年
9月8日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

Profile

現在 岩手県議会議員（二期目）

・商工文教委員会委員

・産業振興・働き方改革調査特別委員会

盛岡市山岸一丁目 在住

一九五三年四月 遠野市宮守町生まれ

一九七二年三月 岩手県立黒沢尻北高等学校卒

一九七六年三月 岩手大学教育学部卒

一九七六年四月 岩手県小学校教員

さわやかな風を県政に！

復興を前進させ働くものが元気で、
夢のかなう街づくり

緑ゆたかな自然をまもり、
調和のとれた産業政策の振興

教育や文化を大切にし、
その向上をめざす施策づくり

地域の労働者・生活者をまもり、
その声を活かす政治

子どもや女性、高齢者や障がい者が
安心できるやさしい支援制度の実現

6年半続いた安倍政治では、株価は上がり、雇用は拡大したと言いますが、それは、ほんの一握りの大企業と大金持ちのための政治でした。この間、非正規労働者が300万人も増えて、労働者の4割にまで達しました。

いま必要なことは、賃上げと非正規労働者の正社員化です。家計を豊かにし、個人消費を増加させる、安心な雇用と社会保障を実現させる政治に、変えなければなりません。私は、地方政治の場でしっかりと安倍政治と対峙し、人を幸福にできる岩手をめざして、全力で頑張つてまいります。

小西和子

ここにしかずこ

社民党公認・岩手県議会議員候補者

投票日は、9月8日（日）です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、入場券・市町村広報などで確認されるか、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

投票日に予定のある方は、期日前投票制度を活用しましょう。

岩手県議会議員の選挙区は次のとおりです。自分の選挙区を確認しましょう。

選挙区名	区域
盛岡	盛岡市
宮古	宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村
大船渡	大船渡市
花巻	花巻市
北上	北上市、西和賀町
久慈	久慈市、野田村
遠野	遠野市
一関	一関市、平泉町

選挙区名	区域
陸前高田	陸前高田市、住田町
釜石	釜石市、大槌町
二戸	二戸市、一戸町
八幡平	八幡平市、葛巻町、岩手町
奥州	奥州市、金ヶ崎町
滝沢	滝沢市、雫石町
紫波	紫波町、矢巾町
九戸	軽米町、九戸村、洋野町

自分の選挙区以外の候補者名を記載した投票は無効となりますので注意してください。

（この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。）（この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。）

令和元年
9月8日執行
盛岡選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

投票日は、9月8日（日）です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、入場券・市町村広報などで確認されるか、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

○ **知事選挙** は、**白色** の投票用紙です。

（期日前投票又は不在者投票の場合は、候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。）

（当日（9月8日）投票の場合は、候補者一人の氏名の上の欄に、**○をはっきり書きましょう**。）

○ **県議会議員選挙** は、**うすい黄色** の投票用紙です。

（候補者一人の **氏名をはっきり書きましょう**。）

～9月8日（日）に予定のある方へ～

期日前投票制度を活用しましょう！

○ 次のような方は、期日前投票ができます。

- ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
- ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方

○ 期日前投票は、投票日の前日の9月7日（土）までできます。

○ 期日前投票は、名簿登録地の市町村の期日前投票所で行うことができます。

（各市町村の期日前投票所の一覧を、岩手県知事選挙の選挙公報にも掲載しています。各期日前投票所の開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。）

○ 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば投票できます。ハンコは必要ありません。

～最近、県内で引越しをされた方へ～

最近、岩手県内の市町村間で引越し等により住所を異動した方については、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。

○ **該当する方**

令和元年6月2日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動された方

ただし、転出先（今の住所地）が山田町の場合は6月3日以降に住所を異動された方が対象となります。

○ **投票方法**（次の3つのいずれかの方法となります。）

方法	投票できる日	投票場所
① 前の住所地（直近で3ヶ月以上住所を有していた市町村）で投票	投票日当日	前の住所地の投票所
② 前の住所地で期日前投票	投票日の前日まで	前の住所地の期日前投票所
③ 今の住所地で不在者投票	投票日の前日まで	今の住所地の不在者投票記載場所

※不在者投票をする場合、前の住所地の市町村の選挙管理委員会に、あらかじめ投票用紙等を請求する必要があります。

○ 投票の際には、各市町村の役場等で発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」（無料）の交付を受けるか、投票所又は不在者投票の投票用紙の請求の際に、引き続き県内に住所を有することの確認を求める必要があります。

○ 詳しくは、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。